

第260号



千葉市身障者福祉会
発行 広報委員会
責任者 飛嶋 信行

平成三十年度 重度慰安旅行「渚の駅たてやま」にて

平成三十年度 「重度慰安旅行」開催

平成三十年度「重度肢体障害者日帰り慰安旅行」は、雨という天気予報が外れ、過ごしやすい天候の下、九月十一日(火)渚の駅「たてやま」での施設見学、場所を変え漁師料理「たてやま」での食事が開催されました。役員・ボランティア全員で、楽しい一日を過ごして頂きました。

市役所では自立支援課、柏原課長の激励のご挨拶と見送りを受け出発しました。

車中では、高山会長の歓迎の挨拶と全スポーツ福井大会の出場者の発表、九都県市防災訓練及び、小学校へ赴いての福祉講話の報告、ヘルプカードについての詳細説明等の話をされました。

市の福祉バス「たいよう号」は順調に走り、渚の駅「たてやま」に到着。

まずは全員集合での写真撮影を二階の展望デッキにて撮影。その後、渚の駅「たてやま」で有名なさかなクマラリーを堪能。

（旅行委員会）砂原

もいくつかの水槽に水の生き物が泳いでいる、小さな水族館にも目を奪われました。ちょっととしたお買い物の後、本日の食事処、漁師料理「たてやま」を目指しました。

豪華御膳セットを皆さんで堪能しました。海鮮丼、天ぷら、蕎麦、みそ汁、サラダ、おしんこ等かなりボリュームのある昼食に皆さん満足されていました。

昼食の後、隣接するお土産屋さんで、皆さんじっくりとお土産選びに時間掛け、あつという間に帰宅の時間となってしまいました。

今年度の重度慰安旅行も、トラブルなく順調に進行し、無事解散することが出来ました。

参加された会員・ご家族、ボランティアの皆さんに厚くお礼申し上げます。又、当会の役員の皆さんご苦労様でした。





「若葉地区会」開催

は空港へ向け出発。まず初めに航空博物館に到着、館内と館外の展示場を見学、最後に五階から

千葉市身体障害者福祉会の「若葉区地会」が平成三十年九月十九日(水)に開催されました。地区会当日の様子を若葉区役員さんから御報告頂きましたので、以下に掲載します。

たいよう号を利用して成田方面に皆さんで行つてきました。

晴天に恵まれて、九月十九日(水)午前九時千城台高等学校前から参加者乗車スタート。小倉台駅前で参加者乗車・最終乗車は都賀駅東口、ここで参加者全員勢揃い。

ストランにて、機内食風の昼食を頂きました。博物館入口近くで記念写真いい顔撮れたかな？？十二時前に、成田空港第二ターミナルに向かいターミナル十三番にてバスより降車。一時間ほど館内でショッピング。最後はさくら山空の駅でショッピング。ここで頭の上を飛行機が飛んでいる姿を見ることが出来ました。その後駐車中のバス内で外れ無しのお楽しみ福引会を実施。三時半過ぎにさくら山を後に発車。千城台、都賀駅前に無事到着しました。役員、参加者、またたいよう号の運転手様ご苦労さまでした。



ン連絡橋を走り、うみほたるへ到着。東京湾の真ん中に位置する、うみほたるに到着後降車時のバーンスの扉が開くやいなや車強風が吹きこみました。うみほたる館内では屋外の強風を気にすることもなく、最近の穏やかな気候で肌寒さを感じました。うみほたる館内では屋外の晴れの海空が窓から見える中、皆さんお買い物を楽しんで頂きました。その後ハーモニープラザへ向けバスは出発、東京湾上のきれいな景色を眺めながら、今後景の福祉会の活動内容が広報委員会の飛嶋より発表されました。道中トラブルも無く、無事ハーモニープラザへ帰着。

今年度も千葉市身体障害者福祉会「年末評議委員会」が、平成三十年十二月一日(日)十一時より「JFEスチールみやざき俱楽部」にて開催されます。参加費は二千円/人です。出欠の締め切りは十一月二十五日までです。はつき及び電話にて高山会長まで連絡をお願いします。(広報委員会)

巡回ルート
千葉中央駅出
J F E みやざ
帰り J F E
俱楽部出发(十
九) → 京成千葉
葉市療育セン

幕張新都心ヘルプカード推進活動

この度、千葉市では「ヘルプカード」をより身近な物とする活動を推進しています。その活動の一環として「合理的配慮の提供を容易にするマーク」を検討しています。今回のモデルとして美浜区幕張新都心地区等の協力企業にて、マークの効果を実際に使用してみた皆さんから声を集めることとしました。

従来配布されている赤色の「ヘルプカード」の裏面に、該当する「文字マーク」を冊子から切り取り、貼り付け携帯します。

手助けや、困ったことがあつた場合、「ヘルプカード」または裏面の「文字マーク」を掲示することで、手助けや配慮をスムーにす る仕組みです。

活動期間は30日(金)11月12日まで(月)0



ます。
今後「ヘルプカード」の普及を容易にする為にも、足を運べる方は、是非幕張新都心へ足を運び、「ヘルプカード」を利用、感想をお寄せ下さい。
「ヘルプカード」は、千葉県内の各市町村障害保健福祉窓口または各健康福祉センター窓口等で配布しています。
お問合せ
千葉市障害者自立支援課
FAX Tel .. 043-245-5175
.. 043-245-5549

千葉市身体障害者福祉団体連合会主催の障害を持つ人達が精魂込めた、第二十四回「千葉市障害者作品展」は十月三日(水)～五日(金)迄、千葉市文化センター五階、市民サロンで開催されました。

当会員の受賞者は以下の通りです。

- ・千葉市社会福祉協議会長賞
「魂」書道 東 茂昭
- ・努力賞
「舞」書道 長嶋やよい
- ・努力賞
「まぶしい」絵画 松下 徹雄
- ・千葉日報社長賞
女池恵理子 中村 泰治
- ・特別参加賞 浅野 恒夫
- ・特別参加賞 篠原 友子 受賞者の皆さんおめでとうございました。

尚、当会の役員さんは、会場の設営等にご協力いただき心から感謝します。

(広報委員会)

千葉市身体障害者福祉大会
の第七十五回ふれあいボウリング大会は、平成三十一年二月十日(日)に鎌取駅前のイオングンシングで開催されます。集合時間は九時三十分です。遅れ鎌取店五階のラクゾーボウリング場で開催されます。集合の無いよう集合お願いします。

貸し靴…五百円
貸靴希望の方はサイズの申告もお願いします。

大勢の参加をお待ちしております。

申込締切、一月二十五日(金)までに地区役員へ申し込み下さい。

(体育委員会)小嶋



開催日時：十一月二十五、二十六日（土、日）
問合せ先：千葉市ハーモニープラザ
TEL：043-209-8815
URL：<http://www.cdp.or.jp/index.html>

ます。みなさまのお越しを心よりお待ち致します。

第三回「エミリ・ラザラフエスター」開催

～新入会員のお知らせ～

☆皆様仲良くなれてね☆

氏名	住所	電話番号
坪田 美樹	緑区古市場720-5-306	090-8463-5977
武山 佳	中央区青葉町1279-8	043-224-7085

福祉社会は発足六十七周年を迎えました。更に発展するよう、会員募集中です。

お近くで身体障害者手帳をお持ちの方を地区役員に紹介ください。（組織委員会）

ボランティアの方の募集も行っています。

高浜の療育センター三階にてフライングディスクのサークル活動を行っています。みなさん楽しくプレイしています。初心者からベテランまでどなたでも参加お待ちしています。

フライングディスク参加者募集

ボランティアの方の募集も行っています。

高浜の療育センターにてゲートボールのサークル活動を行つていまいす。みなさん和気あいあいとのんびりプレイしています。

ゲートボール参加者募集



申込・問い合わせ先
 公益財団法人
 千葉県文化振興財団
 千葉・県民音楽祭
 「チャレンジドステージ」係
 千葉市中央区市場町11番2号
 TEL 043-1222-0077
 FAX 043-1221-6438
 260-8661

平成三十一年三月二日（土）開催のコンサート『千葉・県民音楽祭』内にて『チャレンジドステージ（障害をお持ちの方のステージ）』が催されます。このステージに参加される団体を現在募集しています。締切は平成三十年十一月二十六日（月）まで。その後選考会が十二月に行われる予定です。コンサート当日は指揮者『山下一史』氏そして千葉交響楽団と一緒に演奏出来ます。興味のある団体は是非申し込みしてみて下さい。

千葉・県民音楽祭参加団体募集

千葉市身体障害者福祉会が発行する本誌「千葉身障」は千葉市のホームページでも閲覧が出来ます。千葉市身体障害者福祉会」と検索してもらえると直ぐに閲覧出来ます。是非ご利用下さい。

インターネットでも
ご覧こなれます

広報委員会では、会員皆様から掲載記事を募集します。「ぜひ千葉身障に掲載したい!」「こんな活動しています!」「みんなに知つて貰いたい!」「活動メンバ一覧募集します!」等広い範囲で募集します。

**あなたの記事、
作品も掲載しませんか？**

千葉身障に関するご意見
ご要望、問合わせは以下に
お願ひします。

〔財務委員会〕小倉
「千葉身障」郵送検討
これまで本誌「千葉身障」
は各地区理事、並びに評議
員にて配達を行つています。
しかし昨今、高齢化によ
り車の運転が難しくなりお
宅への配達が困難な地域は
発生しています。そこで、
今後の対策案として郵便に
よる配達を検討しています。
改めて郵送を実施する段階
となつた場合、再度本誌に
て掲載させていただきます。
会員皆様にはご不便をお掛け
することもあるとは思いますが、
ご理解、ご了承お願いします。

高橋 善治様（緑区）
醍醐 正子様（美浜区）
佐藤 加代子様（美浜区）
佐川 京子様（美浜区）

毎回のご協力に感謝し
お礼を申し上げます。
有難うございました。

一・五円玉募金